レッスン：PYR42

テーマ：下の三角形の2つの梯子

PYR42 KE06.L5 12/7

私の姉妹・兄弟達、スピリット、光、火の子供達よ。私たちは常に主、絶対、主の聖性のなかに抱かれています。

 レッスンの中で現在のパーソナリティーの大きな三角形の中に見いだすことのできる2つの梯子について話しました。中にと言いましたが、実際にはそれは現在のパーソナリティーの大きな三角形の2つのサイド、辺です。

　ロゴスのサイド（＊図に向かって左側）において、それは梯子またはいくつかの段、ステップです。そして各ステップはエゴティズムの一つの側面を意味します。そしてこの梯子を管轄しているのはミカエルのアークエンジェルのオーダーです。そして聖霊のサイド（＊図に向かって右側）では各ステップ、段において、各ステップはアークエンジェルのオーダーまたはそれらのオーダーが表現するもの、創造するものを意味します。

　実際、７つのアークエンジェルのオーダーがあり、またさらにそれらのオーダーによる7つの創造または表現、現れがあります。ロゴスのサイドでは10のステップがあり、それらのステップは前に述べたようにエゴティズムの側面を意味します。

　さてこの大きな三角形（それは勿論、Lifeの本質を完全に現わすように進化成長していく現在のパーソナリティーを意味します）は他の2つの三角形と同一です。1つはそれ自身のアウタルキーの中にある絶対存在のワンネスであり、もう一つは汎宇宙的キリストロゴスであり、それはそれ自身のなかでそれ自身を現わしているワンネスの中にある絶対存在***です***。

　さて人間が無知の状態にいる間、この三角形は完全ではありません。そして人間の努力とはこの三角形を完全なものにすることであり、その三角形は現在のパーソナリティーの潜在的可能性の大きなサイクルを意味します。そしてこの大きなサイクルの中に5つの小さなサイクルがあります。

　レッスンで述べたように、この大きな三角形に関して2つのサイクルは生命の木の一番下に見いだされます。そしてそれはこの大きな三角形の頂点に置かれています。それらはこの地球の表面にある四面ピラミッドの下にあります。

　ですから、その位置には中宇宙的には地球という惑星があります。ですから、地のエレメントの中に2つのサイクルがあります。しかしレッスンのなかで、この大きな三角形に関する努力、そして同時にこの元型のヒポスタシス全体の努力とは、その位置を去ってLifeのアベニューに入ることだと言いました。そのアベニューとはこの元型における中央の柱です。

　それは私たちが一番下の位置から離れることを意味するのでしょうか；私たちが地球という惑星を去ることを意味するのでしょうか？答えはノーです；それはこの大きな三角形が意味している法則にアプローチし、それをマスターするための道です。

　しかし、2番目のサイクルにいる間にこの法則にアプローチするためには、私たちは180度回転する必要があります。言い換えれば、この法則にアプローチするためには何が上向きで何が下向きかを認識し始める必要があるのです；さもないとこのサイクルのなか、無知のステートにいて上向きだと思ってもそれは下向きなのです。なぜなら、そのパーソナリティーは生命の木の影、骨組みの影にフォーカスしているからです。そして3番目のサイクルに入るのを助けようとしている法則にアプローチすることができません。

Page2

 2番目までのサイクルにいる間、そのパーソナリティーは地のエレメントのなかにいて、３番目のサイクルに入ると、地上に立ち、大きな四面ピラミッドのなかに立つのです。その大きな四面ピラミッドは生命の木の一番下にあります。しかしながら、その人の意識は上に上昇していきます。つまり、Lifeそれ自体からもっともっと多くを現わそうとし、次のサイクルをマスターしようと試みるのです。そのサイクルとはいわゆる火の洗礼に到達することです。

　しかし、そうしている間に両方のサイドにある2つの梯子に何が起きるのでしょう。聖霊のサイドではそのパーソナリティーはLifeのアベニューを上へと上昇していく間、それは同時に両方のサイドを昇って行くことを意味します。聖霊的に、それはそのパーソナリティーがLifeの本質をより多くもっともっと現わす、つまり人間もそうであるアークエンジェル的ヒポスタシスをより多く現すということです。

　各ステップがエゴティズムの側面を意味するもう一つのサイドでは何が起きるのでしょうか？それはそのパーソナリティーがエゴティズムの側面を除去することを意味するのでしょうか？違います、しかしそのパーソナリティーはLifeからより多くを現わすようになるので、より多くの能力、より多くの強さを持ち、より多くの知識を現すので、エゴティズムの側面とは何かを理解するようになります。そして現在のパーソナリティーの二元性の結果としてこのエゴティズムが現されても、その側面はもはやその現在のパーソナリティーにそれほど多くの影響を及ぼさなくなります。

　これが意識を意味する梯子を昇る間、つまりLifeからより多くを現す間に実際に起きることです。聖霊的サイドはそれが完了した時にはLifeそれ自体を意味します。なぜなら、全てのアークエンジェルたちはLifeの本質を完全に表現しているからです。セルフエピグノシスとの唯一の違いは、聖霊達のセルフエピグノシスはプログラムされたセルフエピグノシスであることです；彼等には創造界のなかでやるべき一定の仕事があります。しかし、本質としては彼等はLifeの本質を完全に現わしています。

　そして、人間が梯子を昇っていく間、人間はLifeの本質をより多く現すようになっていきます。そのパーソナリティーは二元性とは何か、エゴティズムの側面とは何かをより深く認識していきます。しかし、全てのエゴティズムの側面が殺されるのは、その現在のパーソナリティーが二元性を使うのを停止する時です。しかし、私たちは火の洗礼に向けて進んでいくので、エゴの側面は現在のパーソナリティーの2つの小さなエゴの大きい方のエゴに影響を与えなくなります。ですから現在のパーソナリティーは正しい思考をもっともっと表現するようになります。

　しかし、何が正しい思考でしょうか？まず始めに、それは何か理解できる、当然であることであり、特定の標準、基準ではありません。結局、２つの小さなエゴのうちの小さな方でさえ、それ自身の正しい思考を現して、現在のパーソナリティーを騙します。それゆえに現在のパーソナリティーは多くの痛みを経験するのです。もし現在のパーソナリティーを騙すことがなければ、正しい思考を現していると騙すことがなければ、そのパーソナリティーはいかなる形の痛みをも経験することはないでしょう。しかし、徐々に現在のパーソナリティーはもっともっと多くをLifeそれ自体から現すようになり、もはや2つの小さなエゴのうちのより小さいエゴのいわゆる正しい思考によって騙されなくなります。

　そのようにして、現在のパーソナリティーは現在のパーソナリティーの大きなサイクルをマスターし、もはや二元性を現さなくなり、2つの小さなエゴは一つになり、そして現在のパーソナリティーは完全に再形成されたサイコノエティカル体を使います、つまり元型である人間のイデアフォームと同一の体です。実際、それは現在のパーソナリティーを活性化するLifeのスパークの体と同一です。

　しかし、もし現在のパーソナリティーが転生のサイクルに留まるなら、二元性に何が起きるのでしょうか？レッスンのなかで、自己実現した現在のパーソナリティーでさえ自己実現のステートに留まることはしないで、転生のサイクルに留まると言いました。つまり超サブスタンスの波動と共にではなく、マインドの低次の波動と共にサイコノエティカル体が使用されるということです。

　それでは二元性はどうなるのでしょうか？二元性は必要だと思いますか？二元性は前と同じように表現されるのでしょうか？その現在のパーソナリティーの2つの小さなエゴがあるでしょうか？どのように機能し、思考についてはどうでしょうか？思考、つまり問いと答えという思考はそれまでのように現されるのでしょうか？そのパーソナリティーは何かに向けて理解を現す必要があるのでしょうか？

　そのパーソナリティーは普通はどのようにして何かを理解するのでしょうか？意味を得るためには、あなたは何かを他の何かと比較しますね。そうではありませんか？そしてその意味もまた、理解のレベル、気づきのレベルに依存します。自己実現に到達し、しかも転生のサイクルに留まる時、私たちはどのようにして何かを理解するのでしょうか？

　そのパーソナリティーは自己実現のステートにいる時と比べると、非常に低いレベルに波動を落とさねばならないかもしれません。そのパーソナリティーは転生の最初のサイクルにいるパーソナリティー達とも交流しなければならないかもしれません。

　そのパーソナリティーは自分自身を正しい思考について2つの基準で現すのでしょうか？答えはノーです。正しい思考の基準は一つしかなく、小さな2つのエゴは存在しますが、しかしそれらはつながっています。何とつながっている？そのつながりは同調の能力を提供します。なぜなら、その同調はもはや進化成長、Lifeからより多くを現わす何かに依存しないからです。それは現在のパーソナリティーが現わす何かであり、それは今やその本質のなかにあるからです。

　しかし二元性はあります。さもないと、そのパーソナリティーは思考という活動を使うことができず、一般の人々が意味を理解するように意味を形成することができないことでしょう。それができないと、他の人々と交流することが不可能になります。

　実際、それが3番目のサイクルに入る現在のパーソナリティーに対して2つの梯子が提供することです。

　3番目のサイクルに関して、そして生命の木におけるその関係に関しては、そのサイクルは五芒星があるポジションでそれは完成します。そのポジションは人体においては、太陽神経叢またはヘソに対応します。そして頂点からそこまでの距離は、（＊そこから）最初の磔までの距離よりも大きくなります。最初の磔とは、三角形が完成される、つまり自己実現またはキリスト意識です。そのポジションから最初の磔までは他の2つのサイクルを完成させることです。つまり、4番目と5番目のサイクルです。

　さて再び梯子に戻ると、それらはLifeが制限ある現れの中に入るのを助けたのと同じ梯子です。そして今Lifeというとき、それはLifeの現れが制限ある現れの中に入るということであり、Lifeそれ自体ではありません。なぜなら、レッスンで述べたように、Lifeが制限ある現れの中に入ることは不可能であり、Lifeは***ある***のであり制限ある現れのなかに入ることはできません。そしてLifeは量で分けることはできません。なぜならLifeの量は、それがLifeの海であろうと海の一滴であろうとも、一つだからです。Lifeはひとつ、Oneです。このことを常に心に留めておく必要があります。

　将来、私たちはもっとこれらの梯子について、特にピラミッド、14芒星、イバラの冠、ヤコブの梯子と14のステーションに関連させて話します。14芒星が意味する14のステーションとは何でしょうか？ゴルゴダで十字架に架けられるためにイエス・キリストが通過しなければならなかった道のステーションとは何か？ですから､近い将来大きな14芒星および小さな14芒星における各ステーションは何を意味するかについて話します。なぜならば、14芒星には大きなものと小さなものがあるからです。

Q：ロゴスのサイドはミカエルのアークエンジェルのオーダーが管轄していると言いましたが､他のサイドはどうですか？

Ｋ：14のステップがある聖霊のサイドはラファエルが管轄しています。ラファエルのオーダーはウルトラバイオレットの色で、ミカエルの色の輝きは赤です。両方の色の光は実際に火を意味していますが、波動は異なっています。ラファエルはエーテルのエレメント、そして低い波動においては空気です。エーテルは火でしょうか？答えはイエスです。水は火でしょうか？答えはまたイエスです。全てのエレメントは火です。レッスンの始めに言うことに注意してください。「光、スピリット、及び火の子供達よ」

ですから、Lifeは火です。Lifeは惑星の深部に入ることができますが、それに害を与えることはありません。いかなる惑星にもLifeがあり、Lifeがそれ自身を現しています。太陽の中にさえLifeがあります。そして私がLifeと言う時、それはLifeのモナドセルフ・スパークです。

　Page4

惑星に実在を与える火は誰が支えているのでしょうか？Lifeのモナドセルフ・スパークであり、それは元型である人間のイデアフォームを使っています。彼等はアークエンジェルのヒポスタシスを有しており、彼等はアークエンジェルの本質を完全に現わしています。

　しかし、レッスンで述べたように、惑星を管轄しているのはロゴスです；私たちには惑星ロゴスがいますが、しかしその惑星ロゴスは、その特定の惑星とつながっている全ての人間とつながっています。そして惑星ロゴスは人間のイデアを通じて自己実現した結果であるLifeの現れなのです。ですから惑星を管轄している自己実現したスピリットセルフがいて、自然現象、物理的現象の結果である体験を与えているのはこの惑星ロゴスです。

　そして火の中であれ、地のエレメントの中であれ無数のアークエンジェルのオーダーはこの惑星ロゴスからの指示に従っています。惑星ロゴスは、特定の惑星上でつながっている全ての人類を活性化させるすべてのスパークとつながっています。

Q：エゴティズムの側面をより大きい、より小さいと評価することができますか？

K：大きい、小さいというものはありません。それらは全て同じです。しかし違っています。なぜなら、そのパーソナリティーがいる状況に応じて現れるからです。

Q：その数は10だけですか？

K：そうです。10ですが、そこには様々な側面があります、なぜなら一つのなかには大きなスパンつまり範囲があるからです。そしてそのスパンとはステップですが、10あり、そして一つのステップのなかには特定のスパンがあります。しかしその特定の側面の様々なフォームがあります。各フォームはパーソナリティーが特定の時における状況に従って現われます。しかし、私たちがLifeそれ自体からより多くを現わすようになると、それらの側面はもはやあまり現在のパーソナリティーに影響を与えなくなります。なぜなら、そのパーソナリティーは何が真の価値であり、何がそうでないかを認識できるようになるからです。つまり何が上向きで何が下向きかがわかるのです。そしてそれに関して、影によって騙されることがなくなります。なぜなら影はどんどん小さくなるからです。

　影という時それは現在のパーソナリティー全体に関係していますが、価値が継続的に変化していきます。しかし、側面はそこに留まります。なぜなら、もしエゴティズムの側面がないということは、私たちが二元性を現わさないことを意味するからです。

Q：過去に、3番目のサイクルが完了するまでに人はエゴの側面をマスターするようになる、と言いました。

K：そうです、マスターするということは除去する、エゴの側面を殺すことです。しかし側面を殺すためには、半神としてのセルフを現わす必要があります。つまり、火の洗礼というミステリーを経験し始めるということです。それはロゴス自身によって行われます。ですから、自己実現した時、エゴの側面は完全に殺されることになります。

　ですから、梯子を昇っている時に何が起きるかというと、エゴの側面が現在のパーソナリティーを騙している時にそれがわかるのです。ですから、もはやエゴの側面から影響を受けなくなります。2番目のサイクルを完了すると、あなたはもっともっと真の感覚から表現するようになり、もっともっと意識的に真の感覚を使います。これが3番目のサイクルを進んでいく成長のプロセスのなかで起きることです。そしてこの3番目のサイクルが完了すると、5つの真の感覚を超意識的に使い始めます。

Q：過去数年間、大きな自然災害がいくつも起きていますが、それはいつものことなのですか。それとも惑星ロゴスがそれらの体験を通じてそれについてどうしたらよいかを私たちに教えようとしているのですか？

Page5

K：答えはイエスです。それは人間が経験しなければならないからです。そしてこのような出来事が起きた時は何であれ、それを決断と言うことが出来ますが、それは惑星ロゴスとLifeのスパークによる決断です…それらの経験をする人間を活性化するLifeのスパークによる決定。ですから、責める相手は惑星ロゴスではありません。その特定の経験をすることになる個人の決断にもよるからです。

　惑星ロゴスが管轄しますが、惑星ロゴスのブレーシス（＊意志）の両手として、様々なエレメントを受け持っているアークエンジェル達、そしていわゆる火のエレメントのなかにあるものです；そして地震が発生し、火山、溶岩などの出来事があります。

Q：それでは惑星ロゴスとスパークがそれに関する決断をするのですね。しかし、それらはアークエンジェル達が実行するというわけですか？自然災害などはアークエンジェルによって行われるのですか？

K：そうです、惑星ロゴスの意志による決断によって。そして勿論、その意志はその経験をすることになるパーソナリティーたちを活性化するスパークの「決断」との合同の結果です。そして実際の仕事はアークエンジェルたちによって行われます。

Q：私はエレブナが提供する知識は私たちのレベルよりもかなり高いと感じます。私たちはまだ土の下にいて、頭が下向きになっています。

K：しかし、何であれエレブナが提供するものは今生だけのものではありません。機会が与えられたので、提供されるのです。しかし、だからといってそれが一回の転生だけのためのものということではありません。

Q：少なくとも私にとって、この知識は非常に高いレベルです。私たちは実際、自分達が上下反対の状態にいるなどとは認識しませんでした。そのようなことを知ることもありませんでした。私たちはそれを理解するかもしれませんが、しかし、知りません。

K：なぜなら、あなたにはそのリアリティーについての実体験がないからです。そして何であれ人間がそのリアリティーに自分の指で触れるまでは、それは単なる言葉、知識にすぎません。しかし、知識は実行、実体験となる必要があります。

K：実際の体験はパーソナリティーが3番目のサイクルに入る時にスタートします。その時あなた方はLifeのリアリティーを味わい始めるでしょう。それまではただ信じる、信念になります。勿論、内側から来る信念もまた強力な信念です。あなたの知識が何であれ内側からものと一緒になると強い信念となります。つまりその知識があなたに語りかけるのです。

　もし誰かがあなたに何かを言います、それはその通りだとあなたが感じる時、それはあなたの中に入ります。もし実際にそれがあなたと交流する時、それはあなたの内側にあってLifeのスパークから放射される知識の同調を意味します。あなたにとって納得できない何かを何回ぐらい聞いたことがありますか？それはまったく心に浸透することさえしません。それはあなたの注意を引くことさえありません。あなたはそれにはまったく興味を感じません。しかし何か別のことを聞くと、納得して受け入れます。あたかもそれを前から知っていたかのように。

PYR42 エクササイズ No.1

　目を閉じて静かに座り、心を騒がせるもの全てを解き放ちます…真っ白な自分を見て、自分の境界を感じ、同時に純白の五芒星の中で守られているのを見いだします…

　四面ピラミッドの中に立っている自分を見いだします…今あなたは正面の純白の光のサイドに面しています、右側には赤の輝きが、後ろにはホワイトブルーの輝き、左にはウルトラバイオレットの輝きがあります…今あなたはこの四面ピラミッドの4つのサイドからの4つの色の輝きに囲まれています…

　今、4つの各サイドからのそれらの輝きがこのピラミッドの内側全体を満たしています…4つの光の輝きがピラミッドの中全体をカバーしています…それぞれの色の光りは他の色の光りの中に入っていきますが、色が混じり合うことはありません…4つの色の輝きがピラミッドの内側全体を満たしており、その結果あなたはこれら4つの色の光りに包まれています…そしてそれらの色の輝きはアークエンジェルのオーダーの結果です…あなたは五芒星に包まれていますが、それはそれら4つの色の輝きがあなたに触れるのを邪魔しません…あなたの身体はそれら4色の輝きで包まれています…

　4つの色の輝き全てによって包まれているのを感じ、それはあなたに暖かさを与えます…それを感じます…4つの輝きに包まれると暖かさを感じます、言い換えればアガピです…それらのオーダーのアガピで包まれているのを感じます…四面ピラミッドの各サイドを管轄しているオーダーのアガピで包まれているのを感じます…それらに包まれている暖かさを感じます…

　それらに包まれることによって、あなたがその暖かさを他の同胞の人間達に与える助けになることを願います…

　最愛のお方のアガピと祝福があなたと共に、あなたの愛する人々、あなたの家庭に、そして世界全体と共にあります。終わります。

EREVNA PYR42/KE06.L512/7